

媒体名	ヘルスライフビジネス	掲載日	2012年8月1日号
タイトル	「特集 夏の美肌対策素材」		

メロングリソディン、AC-11

ミトコンドリアやDNAに着目した特許素材

ニュートリション・アクト

ニュートリション・アクト(東京都港区、NO3547573100)は、DNAの保護や修復にアプローチし、細胞のアンチエイジングを訴求する「メロングリソディン」や「AC-11」を提案している。

どちらもエビデンスに基づいたユニークな作用機序や優れた機能性に定評があり、海外ではハリウッド女優が愛用するサプリなどにも採用されているほか、国内では専門クリニックなどからの引き合いも多い。

ミトコンドリアがATPを産生する際には、活性酸素が発生するため、通常の細胞核のDNAよりもミトコンドリアのDNAは、10倍以上傷つきやすいことが分かっている。このミトコンドリアのDNAの損傷は、エネルギー合成やタンパク合成に支障をきたし、代謝異常や老化を引き起こすとされる。

同社では、免疫応答反応を介して細胞内のカタラーゼやSOD、GPxといった抗酸化酵素を誘導する作用を持つ特許素材「メロングリソディン」が、ミトコンドリアのDNAを活性酸素から保護する作用を確認。

エビデンスとして、メロングリソディンの摂取により、高フルクトース

食と標準食のラットの骨格筋由来ミトコンドリアから生じる活性酸素量が軽減されたことなどが明らかになっている。

こうしたミトコンドリアのDNAのダメージをケアすることで、代謝の改善、細胞合成の促進など、細胞レベルでの根本的なアンチエイジングが可能であるとし、提案を強化している。

「AC-11」は、キャッツクロー樹皮から熱水抽出されたエキスで、CAEsと呼ばれる有効成分が規格化された機能性素材。

高級ラインの美容素材をはじめ、サプリメントなど幅広いジャンルの製品に採用がある。

同素材は、米国FDAにより「DNAの修復を助ける」とのファンクショナルクレームが受理されており、酸化ストレスや紫外線照射によるDNA損傷の修復効果など多

数のエビデンスを保有している。

損傷したDNAの修復は、肌に対しては、細胞の代謝を正常化し、美白作用だけでなく、しみの改善を可能にする。

DNA修復の効果は、化粧品向け、食品向けの両方で確認されている。

ほかに真皮中のⅢ型コラーゲンの合成促進効果も明らかになっている。

ヒト皮膚組織片をAC-11存在下/非存在下で10日間、生存保持させたところ、AC-11は真皮中のⅢ型コラーゲンを46.9%選択的に増加させることが確認された。肌のしわやたるみといった肌質の改善が期待される。